

EUC for MS-Excel

社員力向上支援(自社DB活用)

今、企業様のニーズは①電算コストの低減 ②追加コスト抑制 ③要望データのタイムリーな取得 ④Excelにデータを取込み自由にデータを扱う ⑤プログラムレス(専門家以外)でデータ取得・データ集計が行える ⑥自社データを活用し、シュミレーションすると捉え。結果、最終的に「働き方改革」の実践と捉えております。当ご案内は、次ページ以降でご説明させていただきます。2頁:世界の市場の変化 3頁:分析能力と対処能力 4頁:EUC for MS-Excel実践効果 5頁:EUC for MS-Excel実践時の必要な設備 6頁:サポート対象と業務範囲(費用) 7頁:ネットワークとデータベース処理連携図 8頁:有限会社ビーコンシステムズについてご説明させていただきます。

計数管理経営・大幅経費節減効果・WorkStyleの変化

IOTの時代がやってきます

IOTの市場規模は、2025年(2013年マッキンゼーが調査)には6.2兆ドルとなると予測しました。米国2017年度歳出予算案4兆0,890億ドルですので、米国歳出予算の1.5倍の市場規模となります。※大企業はIOTを実施する中でビックデータを仕組みの中で簡単に入手して行きます。が、逆に中小企業は自動化の中でブラックボックスと化したデータベースから一番遠いところで、データ入手が出来なくなる時代が到来するのです。

日本の中小企業は、世界を相手に[データ入手]できず[データ分析]も行えず[変化を見つける]事もなく[変化の意味を知り対応]が出来ず、無力となってしまっているのでしょうか。

今こそ、タイムリーな自社データ分析が必要です。社外にプログラム外注するのではなく、会議の中で討議・シュミレーションし、変化を見出し、対応ができる能力と機能を所有する必要があります。特別に設備の購入の必要はありません。ほとんどの企業が既に所有しているので、新たに投資する必要がないのです。

そして、その方法と手段を教えてくれる基幹システム提供のベンダーでは無かったのです。

只、データ活用には自社のノウハウの蓄積が必要となっています。

日本の中小企業は、分析能力と対処能力を高める必要が . . .

世界と戦えるデータ分析能力の向上を行い、定型業務で回すSCM業務とSCMを支える不定型業務(トラブル対応とイレギュラー対応)をEUCが支援します。

(SCM:Supply Chain Managementと連携してERP:Enterprise Resource Planningを実現)成立が必須です。

例 実在庫とコンピュータ在庫(帳簿在庫)が不足乖離、どうしますか。共通親製品を検索し部品払い出しが何時され工程在庫されていないか。ピンポイント調査指示を出す事が可能。庫出を確認できます。また、同時に不良伝票が発行されずに庫出された可能性を共通親製品製造指示から確認できます。都度乖離が発生したらフィードバックを行えるので、乖離情報訂正が素早く行えます。データの信頼性が高まりSCMを支える事となります。

中小企業は自社や自社を取り巻くデータを手に入れデータの変化を見つけ、又は作り出し(変化を確認し、意味を知る)対応する。データを常に分析する環境はあるのです。では、どうすればデータ活用ができるのかがポイントです。

データ入手しないのは、入手しようとしていないのです。データに価値を見出していないのかもしれませんが。

(1. 追加設備の必要は無い事を知るべき。 2. ほとんどのソフトウェアを所有している事をするべき。)

では、不足しているのは何なのでしょう。自社のデータを知って、活用しようとする「思い」と、

1. 各機能への設定を行う。 2. 活用ツールの入手。 3. 処理の教育指導を受ける。だけ!です。

EUC for MS-Excel 実践効果

ユーザー活用事例から見る戦略的実践効果

昨今の物流コストは企業の利益を圧迫しています。弊社ユーザー様でもコスト削減と顧客満足度向上の為、新たな物流拠点を何処に設置し、顧客又はどの店舗・顧客センターを新たな物流拠点に移行すべきかをシュミレーションし、且つ将来性計数で物流コスト削減とサービスの向上を実現し、物流の最適化に大いに貢献しています。

データ入手

データ分析

変化を見つける

変化の意味を知り対応する

物流コストは世の中の変化により、その基軸計数が変化してきています。

経費の変化に即応するために、[1]自社所有倉庫・自社社員 か [2]賃貸倉庫・自社社員 か [3]賃貸倉庫・倉庫社員 か [4]共同配送 等の選択肢が増え、最適化シュミレーションのノウハウを自社の物にしています。

※ここで大事なのは、基本はビーコンシステムズで提供していますが、基本提供以降は自社でのノウハウの蓄積のため、経営者自らで実施されていて、事業承継もノウハウと一緒に継承されています。

このユーザーでは物流センター毎に自社センター移行コストをベースに選択肢毎のコストと随時シュミレーションし、成長戦略と併せて日々最適化を模索し、ユーザーの戦略とあわせてセンターの増設を検討し、全体のコスト低減を実現しています。

変化(経費・人材)に伴う他データへの影響分析により変化の意味を知り対応テーマ(コスト低減・満足度向上)で、どんな手を打てるのか。結果をフィードバック。データを活用した対策結果のノウハウが蓄積されています。

EUC for MS-Excelで必要とされる設備について

基本動作はクライアント／サーバー型(C/S型)と同じです。

1. データベース(マイクロソフト SQL Server等)
 2. ネットワークはVPN接続が必要 ←データの暗号化を含む安全性の向上でのご提供が標準仕様となります。併せて保守性を高めます。
 3. クライアント端末 (1)マイクロソフトExcel (Excel2007以降)
(2)クラウドシステム (Box・DropBox等)
(3)エクセルアドインソフト (かんたん!印刷くん等)
- (2)と(3)は当面は無償版で問題なく使用可能と思われます。
ご使用内容によりますので、ご相談下さい。

現在、データベースを使用しているか、又は、新たにデータベースのご導入をされる事が必要条件となります。データベースを使用した基幹システムとしてデータ入力システム(データインポートの仕組みでも可能)が稼働している必要があります。又、無い場合にはビーコンシステムズで基幹システムを作成する事になります。データベースはSQLServer以外でも可能ですが、EUC for MS-Excelとしての実績はSQLServerです。

弊社サポートユーザーの9割は他拠点ネットワークで稼働しています。セキュリティー(データの安全性・保守性)を考慮しネットワークはVPN接続が原則必須となります。現在、構築していない場合には弊社で構築いたします。お任せ下さい。

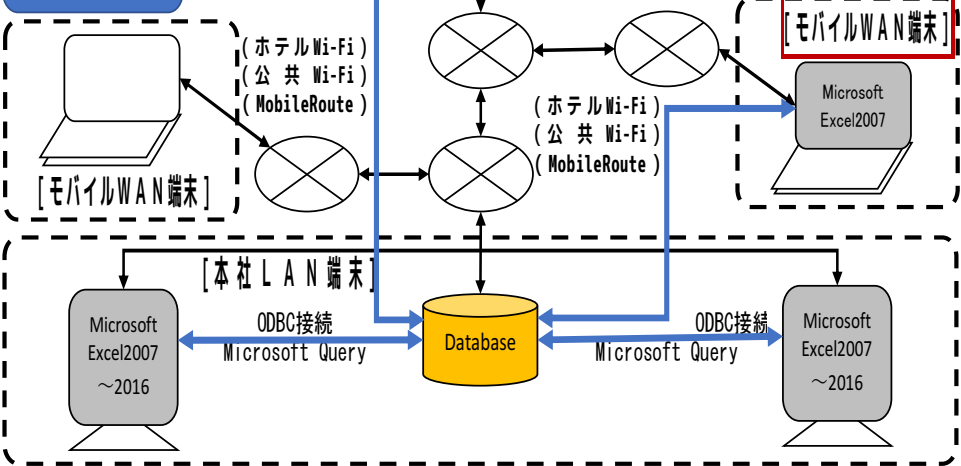
エクセルの共有はクラウドシステムを使用致します。クラウドを使用しなくても可能ですが、既存のクラウドを使用することで、よりセキュリティー性能を向上させる仕組みを構築できます。50帳票程度であれば、無料の範疇で構築可能です。

EUC for MS-Excelのサポート対象と業務範囲(費用)

1. 詳細調査 80,000円
※予備調査が必要となりますが、予備調査には費用は掛かりません。ご契約後に発生する内容となります。
2. 運用設計 100,000円
※予備調査時にご提案します内容をベースに詳細調査結果に基づき、より具体的な運用をご提案致します。
3. 運用定義と運用設定(及びOJTでメイン担当者への設定指導) 100,000円
データベースへの権限登録 100,000円
4. VBA(エクセル マクロ)使用見本の提供 200,000円
サンプルエクセルの作成 250,000円
5. メイン担当者へのEUC for MS-Excel作成指導 300,000円 ①ここまでの御見積合計金額 1,130,000円
ODBC等の設定登録を含む
6. サーバーへのVPNソフト登録と設定 500,000円
7. クライアントへのVPNソフトインストールと設定 一式[式: 5台迄] 200,000円 ②ここまでの御見積合計金額 1,830,000円
※[以下はオプションです] 以上迄で一旦終了となります。
8. メイン担当者がサブ担当者への指導時の立会い 100,000円 サブ担当や日程調整は決まり難く、これ以降はオプション。
9. リモート登録(メイン担当者・サブ担当者) 一式作成[式: 5台迄] 100,000円
システム支援にはリモートソフトウェア「AnyDesk」のインストールの理解が必要です。 ソフト料は無料です。
10. メイン担当者・サブ担当者へのシステム保守支援 200,000円/年

ネットワークとデータベース処理連携図

総ての端末で利用が可能です、図の中でネットワーク環境が異なっても接続できる事のご説明の為ピックアップしてい



[拠点WAN端末]
出先拠点に固定設置されている端末から安心安全にServerへ接続。

モバイルでの移動を前提とした端末でも安心安全にServerへ接続。
[モバイルWAN端末]

本社にサーバーが設置されており、総てのネットワーク端末はVPN接続されている設定の上で記載されております。総ての端末から本社サーバー(Database)へ接続して処理が可能です。
※VPN接続ができていない場合でも弊社が総ての端末に対してVPN接続設定を実施致します。
※VPN接続外のネットワークからは侵入する事はできません。安心・安全にご利用ができます。

ビーコンシステムズは法人企業様の基幹システムを支えます

有限会社ビーコンシステムズは、法人様の基幹システムの構築支援を通して企業様が求めるシステムのご提供を行っております。今、企業様ニーズに合わせ且つ、将来を見据えたもの〔1〕総てオーダーメイドのシステム〔2〕各事業部毎のパッケージシステムをオーダーメイドシステムでデータ統合〔3〕基幹システムデータベースの構築により基幹部分以外はEUCで作成）を業界の形態やあり方をさぐった中でご提案しております。以下のパターンは増加傾向にある「別な切り口としてのニーズ」となっております。

1. 企業システムはパッケージでは物足りないが、総てオーダーメイドでは事務管理コストが負担となる。

※パッケージシステムとオーダーメイドソフトの併用

2. 社内の多くの部署はパッケージソフトで行えるが、一部の部署と会社全体(社内を横断した債権管理)をまとめた管理をオーダーで作成する方法が多くなっております。オーダーメイドソフトによる統合システムの構築 の実施。

お薦めは事業承継においてEUCによる自社データ内容認識と自社データ分析が行える事により継承者が承継し易い環境を手に入れている現実があります。

下記までご連絡・ご用命ください。

有限会社ビーコンシステムズ

〒369-0301 埼玉県児玉郡上里町金久保140-3 代表TEL:0495-33-6880 fax:0495-33-6890

担当者 代表取締役 反町 清 k.sorimachi@bconsys.net 携帯電話090-4415-0808

